

令和元年度 公益財団法人 いのちの森文化財団 事業報告

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

健康社会教育・文化事業（講座・講演・フォーラムの開催）

健康的な社会生活を送る為の講座を開催した。ガン専門病院名誉院長の帯津良一先生、気功の第一人者の中健次郎先生、高野山阿闍梨の宮島基行先生の講座を開催した。

1. いのち学講座 2回

日程:①平成31年3月21日～3月26日/②9月27日～10月2日

講師:帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長・日本ホリスティック医学協会名誉会長)

ファシリテーター:塩澤みどり(いのちの森文化財団代表理事)

内容:特別講義(①「臓器の細胞のイキイキ養生」・②「悩む心が病気を作る」、車座交流 Q&A、
気功実技講座、健康養生食のお話、天然温泉入湯、ビデオ学習、他

参加者:各回20名

2. 気功合宿 2回

日程:①平成30年12月29日～平成31年1月6日、②8月13日～18日

講師:中健次郎先生(気功第一人者)

内容:練功、講義、夕食交流会

参加者:①30名、②30名

3. 心の探求 2回

日程:①平成31年1月12日～14日、②8月30日～9月1日

講師:宮島基行先生(高野山真言宗阿闍梨・南山流声明第一人者)

内容:人間の悩みの根元を追求しつづけている宮島師の心を解く講座、呼吸法、体感ワーク、
精進料理体験

参加者:各回20名

4. 直観力養成講座 2回

日程:①4月20日～21日「自然の仕組みを学ぶⅠ」

②10月12日～13日「自然の仕組みを学ぶⅡ」

講師:細金勝治先生(感覚感知学研究者、株式会社とやの健康ビレッジ役員)

内容:自然・直観・閃きのしくみを学び、本物を見極める目を養い、本当の自分に素直に生きる
実践を学ぶ講座

参加者:各回20名

5. マインドフルネス合宿 2回

日程:①4月27日～29日 ②11月2日～11月4日

講師:川野泰周先生(精神科・心療内科医、臨済宗建長寺派林香寺住職)

医師であり禅僧でもある講師より、心を整えるマインドフルネスを医学的視点と禅的視点から講義と体感・実践通して学ぶ合宿。

講師:川野翠先生(ヨガ講師、英会話講師)

川野泰周先生、川野翠先生のお二人による体感講座。

参加者:各30名

6. 脳外科医に聞く脳のお話 1回

日程:①6月8日～9日

講師:藤本司先生(昭和大学医学部名誉教授・脳神経科外科医、さがみりハビリテーション病院講師)

テーマ①考え方・意識の持ち方 ②日常的な運動による脳の活性化・健康効果

③脳を強くする生き方・考え方 ④ストレスに強くなる脳に良い習慣

参加者 各20名

7. 高齢者の生きがい創造事業

高齢者の生きがいを創造する生涯学習事業の計画を実現するため、当初予定していたシェアハウス建設用地が斜面であることから平坦な土地に変更し、取得を予定している。より良い立地条件により建設費を抑え、3月までに取得予定。

平成26年度に土地及び建物2棟を取得しており、平成27年度改修工事を行った「森のいずみ」、「森のことり」の2棟では、高齢者の生きがい創造を含め、青少年の育成および生活指導を行うなどのさまざまな生涯学習事業を行い、誰もが迎える終末をいきいきと過ごしていく為、生きる意味、死生観などの学びを深める講座を開催していく方針。その一つとして、養生塾講座を開催した。参加対象は高齢者を中心に高齢者以外の方も参加可能とした。

・養生塾 2回

日程:①3月21日～26日 テーマ「心と病の養生、食と病の養生、気と病の養生」

②9月27日～10月2日 テーマ「心が良くないと病気になる人が多いのはなぜ？」

講師:帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長、日本ホリスティック医学協会名誉会長)

内容:講演・Q&A・食事の講座・心の持ち方・気功の実習など。

参加者:各回20名

8. 高齢者の生きがい創造・青少年の育成事業

令和3年度シェアハウス建設工事着工を目指し、基金を募りながら、関係行政機関・関係団体などと折衝を行い、高齢者の生きがい創造および青少年育成のための事業を推進する。また、シェアハウス施設の設立の準備(設計図作成・見積りなど)を進める。この事業を進めるにあたっては、

土地の取得費が1千万円(坪数540坪、寄付申込済み)高齢者の生きがい創造基金を用いる。令和元年度の高齢者生きがい創造基金は5,000万円である。令和2年度の高齢者生きがい創造基金の寄附予算額は1,500万円であり、このうち1,000万円を土地取得費とする。基本設計は既に完了しているが診療所の併設を考慮して、設計計画の変更を予定している。

青少年育成事業（環境保全と里山文化・日本文化の継承、意識教育講座）

1. いのちの森青少年育成公開講座

多彩な講師陣による青少年育成講座。医療、音楽、建築、伝統文化、農業、経済、歴史、人間学、哲学、経営、茶道など様々な分野の学びをとおして心の成長を図る講座をこれまで開催してきた。

12月29日、8月13日 中健次郎 先生(気功家・鍼灸師)

6月8日 藤本司先生(脳神経外科医師)

通年 喜多郎氏による和太鼓の指導

2. 自然観察会と環境整備

飯綱高原山野草花壇づくり 講師 塩澤研一(いのちの森文化財団副代表理事)

信州の美しい自然に触れ、環境問題を考える講座と実習・清掃活動も同時に行う。

また信州の歴史と文化を学ぶ。

3. コケ玉グリーンアートセラピー 随時開催

講師 塩澤みどり (意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

信州に自生する実生の植物の採集と観察。コケの観察と採集の後、アートセラピーとしてのコケ玉教室を開催した。

4. リーダーシップセミナー 随時開催

講師 塩澤みどり (意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

青少年育成講座の一環としてリーダーシップを養う教育カウンセラーによる実習青少年育成講座の一環としてリーダーシップを養う実習を毎月実施。

5. 東日本大震災支援

東日本大震災支援のため指定寄付金を募り、福島第一原発の事故の被災地である福島県南相馬市のこども園などを中心に、信州飯綱高原の自然農法野菜をお届けし、支援を行った。

6. 青少年育成基金

近年うつ、ひきこもり、不登校の青少年が増加している。経済的事情により社会復帰や自立のための教育を受けることが困難な方が増えてきている。自立・社会復帰を果たしたいという希望のある方々には、できる限り自立できる段階までの教育を受けられるように基金を募集し、支援を行う。現状では、青少年育成公開講座や青少年育成・自立支援個別相談事業の費用への支出を行う。青少年育成講座講師費、相談事業講師費の予算の合計は50万円とする。また、青少年育成事業として近隣にある音楽堂(現在はホテルアルカディアが所有)を青少年育成基金に用いて取得し、青少年の育成

事業の一環として文化芸術事業を推進する。音楽堂の土地取得費用は、3,000 万円、その他諸経費は 150 万円であり、その内の 2,000 万は寄付を募り、残りの 1,150 万は財団の基金を使用する。改修計画は喜多郎氏と協議を行う。現在青少年育成基金は 1,320 万円であり、2,000 万円の寄附申し込みが手当てされている。使用開始は 1 年間の調査の結果を待つこととする。

自立支援・社会復帰支援事業

社会的に自立が出来ない青少年に対する支援活動。

1. 青少年育成・自立支援個別相談事業

相談者：塩澤みどり(いのちの森文化財団代表理事・心理教育カウンセラー)他

アドバイザー医師：井上弘寿(精神科医師、いのちの森クリニック院長)

対象：不登校、ひきこもり、ニートなどで悩んでいる本人および家族。

相談者は長年、青少年育成に関わってきた経験に基づき、人間関係や日常生活のことなど可能な範囲で情報提供または助言を行い、相談内容に応じては、医療機関や支援機関や専門家を紹介することを通じて、自立支援・社会復帰支援を行った。

2. 心の病とやさしい心理学講座 2回

講師 井上弘寿 先生(精神科医師・信濃病院)

塩澤みどり(意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

精神科医と意識教育カウンセラーによる勉強会

3. 「脳と心の勉強会」 1回

日程:①4月6日～7日

講義テーマ:「病気になるない脳コントロールの仕方」「自分の知りたい病気について」「新しい脳と心 新しい自分の発見」

講師:久間祥多 先生(脳神経科外科医)

久間久恵 先生(特定非営利活動法人 のびの会 理事長)

塩澤みどり(意識教育カウンセラー・ケアリスナー、いのちの森文化財団代表理事)

内容:講義とQ&A

参加者:各回 20名

4.内観セミナー 随時受付

講師 塩澤研一(日本内観学会会員)

深く自分と他者との関係性を追求する内観療法を用いたワークショップ

4泊5日から7泊8日までのコースを設定した。平成31年度の実施はない。

5.カウンセリング 随時

講師 塩澤みどり(意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

6.自然農園体験学習と援農ボランティアへの支援活動

(長野市社会福祉協議会主催のサマーチャレンジボランティアへの協力を含む)
自然農法をとおしていのちの営みと繋がりを学ぶ実践講座として実施した。

令和元年 7 月 20 日～8 月 25 日

指導員 菅野綾人、工藤能久

情報提供事業（環境問題を基軸に意識の変容を迫る啓蒙事業）

1.いのちの森通信の発行 年 4 回 5,000 部 A3 版 4p

執筆 帯津良一（帯津三敬病院名誉院長、日本ホリスティック医学協会名誉会長）、井上弘寿（精神科医・信濃病院）、川野泰周（精神科・心療内科医師、臨済宗建長寺派林香寺住職）、細金勝治（感覚感知学研究者）、塩澤研一（公益財団法人いのちの森文化財団 副代表理事）、塩澤みどり（カウンセラー、いのちの森文化財団代表理事）、他、多数の執筆者による環境に対する提言、心・脳の働きと人間の行動、などを通して「共生」への意識を高める啓蒙事業を行った。

会議開催など

<評議員会>

定時(第 14 回)評議員会 日時:平成31 年 2 月 16 日(土)

場所:アットビジネスセンター 東京駅 401 号

評議員出席者 4名 藍原繁樹、細金勝治、久間久恵、早川明良

次期評議員候補者 4名 遠藤昭、堀弘、川野泰周、鈴木雅晴

理事出席者 5名 高野道隆、小林計正、山下洋子、塩澤研一
塩澤みどり

次期理事候補者 2名 濱幸好、早川明良

事務局出席者 3名 山下薫、大島隆史、小河原香織

議決事項

平成 30 年度事業報告書の承認

平成 30 年度決算報告書の承認

任期満了に伴う理事、監事、評議員選任の件の承認

第 21、22 回理事会の決議事項の報告の承認

(有)グリーンオアシス株式の寄附に関する件の承認

<理事会>

第22回理事会

日時:平成 31 年 2 月 1 日(金) 17 時 00 分～18 時 30 分

場所:公益財団法人いのちの森文化財団事務局

(長野県長野市上ヶ屋 2471 番地 2198)

理事出席者 6名 塩澤みどり、塩澤研一、山下洋子、高野道隆、
小林計正、早川明良

出席監事など 田原敏明(監事)、藤澤典応(監事)、山下薫(事
務局長)、大島隆史(事務局員)、小河原香織(事
務局員)

議決事項

平成30年度の事業報告書の承認

平成30年度決算報告書の承認

平成31年度補正予算書の承認

平成31年度役員候補者検討の件の承認

定時(第14回)評議員会開催承認

(有)グリーンオアシス株式の寄附に関する承認

第23回理事会

日時:平成31年2月16日(土)

場所:アットビジネスセンター 東京駅401号

評議員出席者 6名 細金勝治、久間久恵、遠藤昭、川野泰周、
鈴木雅晴、堀弘

理事出席者 7名 塩澤みどり、塩澤研一、小林計正、高野道隆、
山下洋子、早川明良、濱幸好

出席監事など 田原敏明(監事)、大島隆史(事務局員)、
小河原香織(事務局員)

議決事項

代表理事、副代表理事選任の承認

特別顧問、顧問選任の承認

第24回理事会

日時:令和元年11月19日(火)

場所:公益財団法人いのちの森文化財団事務局
(長野県長野市上ヶ屋2471番地2198)

理事出席者 6名 塩澤みどり、塩澤研一、小林計正、高野道隆、
山下洋子、早川明良

出席監事など 藤澤典応(監事)、田原敏明(監事)、大島隆史
(事務局員)

議決事項

令和2年度事業計画案、予算案の承認

寄附申込承認

報告事項

平成31年の第22回理事会で承認を受けた、(有)グリーンオアシスの株式を議決権のない株式として公益財団法人いのちの森文化財団へ寄付する件について、令和元年度の結果は以下の通りです。平成30年度は4,580万の株式による寄付があり、令和元年度は2,920万の株式による寄付がありました。この株式(合計7,500万円)は、基本財産として財団の基金となります。

平成31年度「事業報告の附属明細書」について

平成31年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。